

第1回

半田市立半田病院・常滑市民病院 統合会議

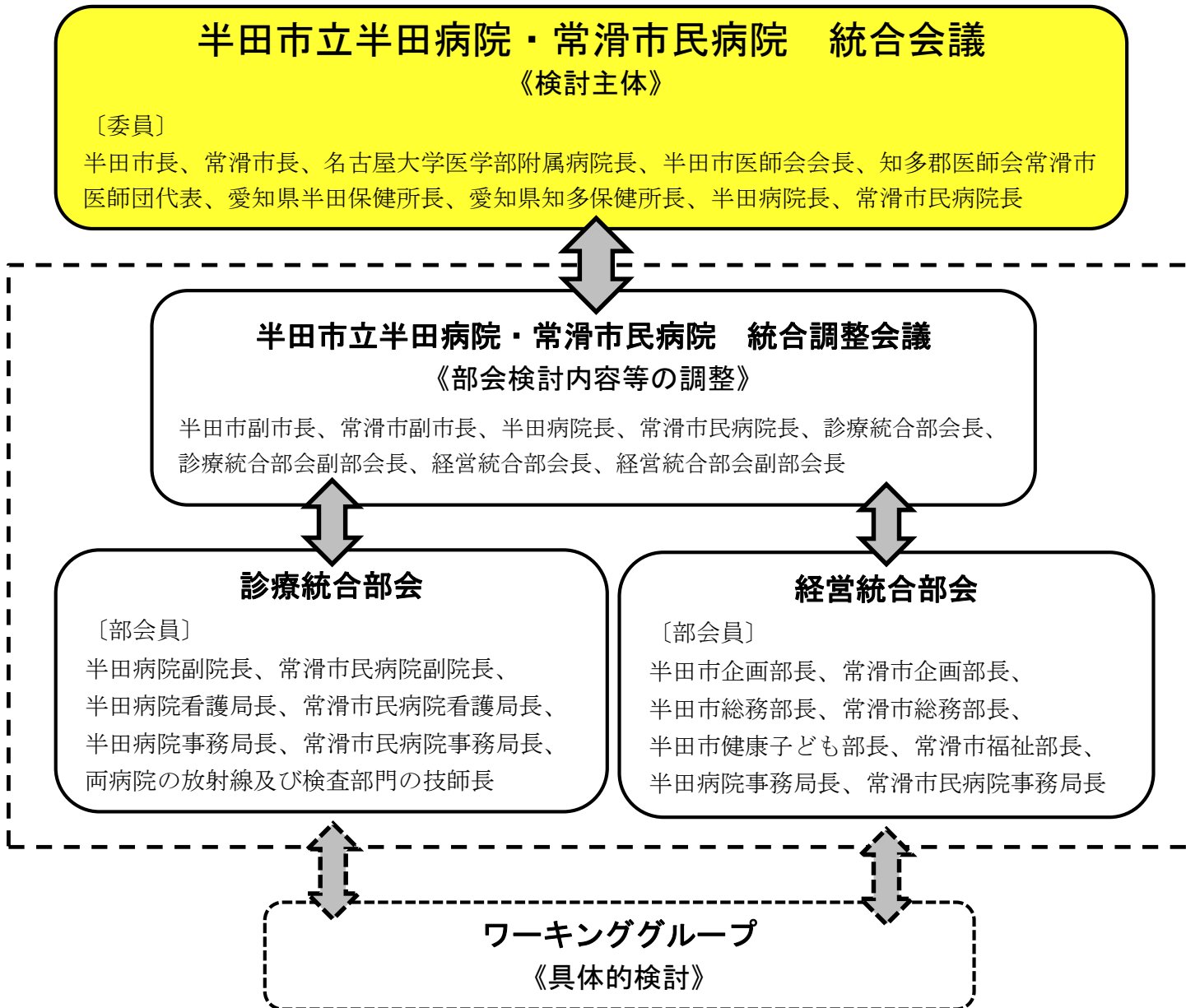
令和元年6月16日

半田市立半田病院・常滑市民病院の統合に係るこれまでの経緯

- 平成30年 6月 「常滑市・半田市医療提供体制等協議会設置に関する協定書」を締結し、「常滑市・半田市医療提供体制等協議会」を設置
- 7月 「第1回常滑市・半田市医療提供体制等協議会」を開催（協議会4回、作業部会8回開催）
- 11月 「常滑市・半田市医療提供体制等協議会報告書」を両市長に提出
- 平成31年 2月 「半田市と常滑市の病院連携協議に関する合意書」等に調印
- 令和元年 5月 「半田市立半田病院・常滑市民病院統合会議設置に関する協定書」を締結し、「半田市立半田病院・常滑市民病院統合会議」を設置

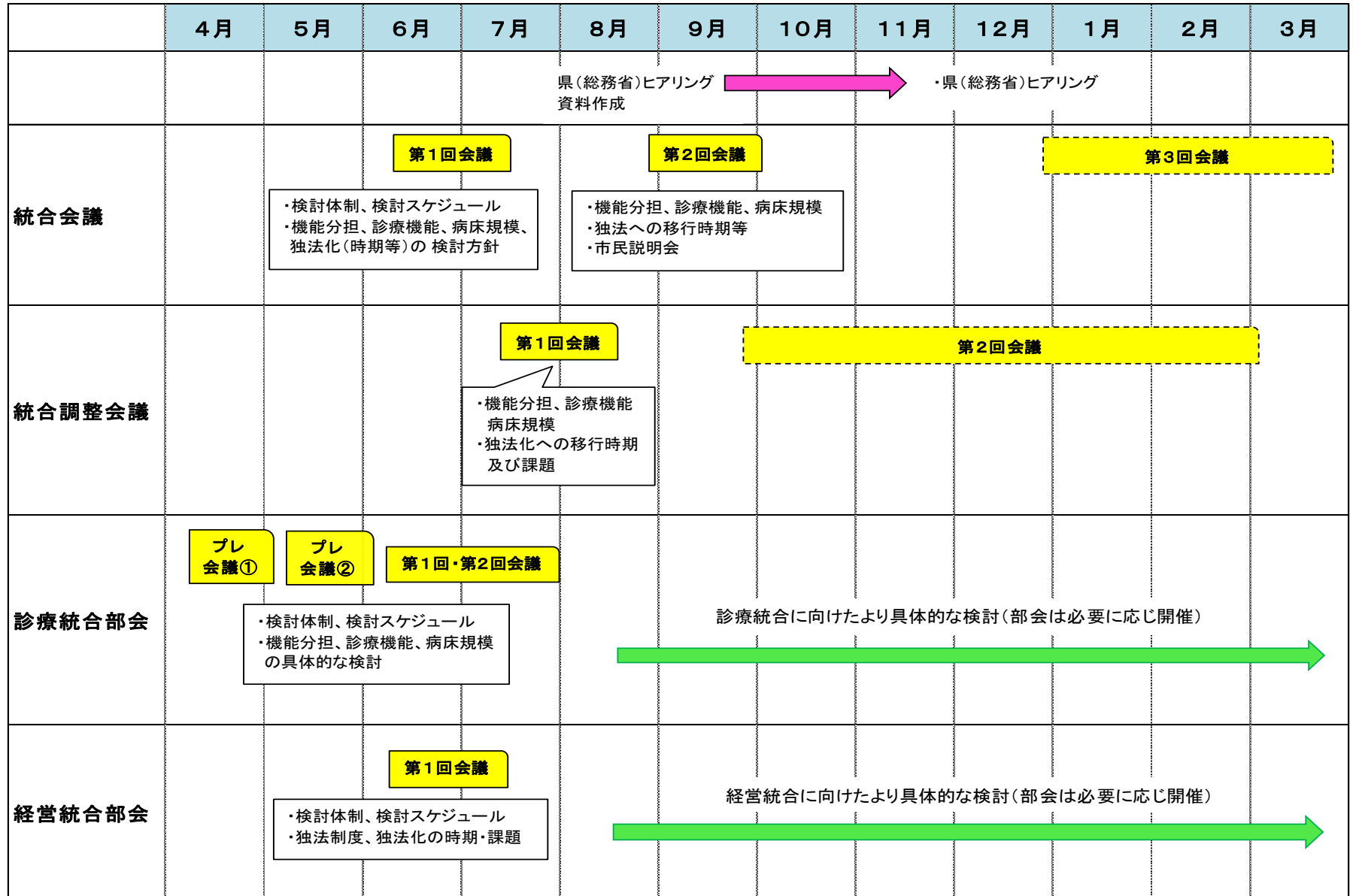


診療・経営統合に向けた連携協議に係る組織



診療・経営統合に向けた連携協議に係るスケジュール

※現時点での予定であり、今後変更となる場合があります。



常滑市・半田市医療提供体制等協議会報告書

- 両病院は経営統合して、機能分担を図るべきである。
- 地方独立行政法人（非公務員型）化して、運営するべきである。



- 診療科や病床等の配置については、本協議会で検討した機能分担（案）を基に、経営効率を高め最適な機能分担を実現するため、今後、引き続き柔軟に検討すること。
- 地方独立行政法人の運営にあたり、両市は、統合法人が最大限の経営努力をすることを前提に、将来にわたり病院の健全な経営を維持するために、必要な費用を負担すること。また、その費用負担については、知多半島医療圏内の他自治体も含めた議論を行うこと。

- 地域医療の安定的な確保に向け、統合法人及び両市は、今後とも医師の確保等に努めること。
- 経営統合及び診療統合等については、地域住民はもとより、職員、医療機関、医師派遣元大学等に対し、十分な理解と協力が得られるよう、より丁寧に説明すること。
- 両病院へのアクセス及び病院間のアクセスについて、十分な検討を行い、来院者及び職員の利便性を確保すること。

両病院の機能分担（案）

- 質の高い救急医療を提供する。
- 急性期から回復期まで切れ目のない医療を提供する。

新半田病院



新常滑市民病院



- **救急医療**
- がん放射線治療・化学療法
- 周産期医療
- 緩和ケア医療
- 災害医療（DMAT含む）

- (特定) 感染症治療
- 事前に入院日を決めることが可能な治療
- **回復期リハビリテーション治療**
- **地域包括医療**
- 緩和ケア医療
- 訪問看護医療
- 健康管理センター（健診）

※できる限り診療科の重複配置をさける。

※ **あくまでも協議会報告書の内容であり、今後変更もあります。**

診療科ごとの機能分担（案）

※ あくまでも協議会報告書の内容であり、今後変更もあります。

- 統合後も引き続き診療を行うもの
- － 現在も統合後も診療を行わないもの
- × 統合後は診療を行わないもの
- ▲ 引き続き検討を行うもの

半田病院		病院名	常滑市民病院	
外来	入院	診療科	外来	入院
－	－	総合診療内科 (新設)	▲	▲
●	● 通常の治療	神経内科	●	● 回復期リハビリ
●	● 肺がん治療 (放射線治療&化学療法)	呼吸器内科	●	● 慢性疾患(COPD等)治療
－	－	感染症内科 (新設)	▲	▲ 特殊感染症治療含む
●	● 緊急及び通常治療・検査	消化器内科	●	● 健診等の検査
●	● 緊急治療(PCI) 先進不整脈治療	循環器内科	●	● 回復期リハビリ
● 非常勤対応	－	血液内科	×	×
●	● 通常の治療	糖尿病・内分泌 ・代謝内科	● 非常勤対応	－
×	● 緊急(急性期)治療 他科の透析治療	腎臓内科	●	● 外来治療(透析センター) 回復期透析治療

半田病院		病院名	常滑市民病院	
外来	入院	診療科	外来	入院
×	● 非常勤で対応	精神科・心療内科	● 非常勤対応	—
●	● 救急治療（緊急手術） 右記以外の予定手術	外科	●	● 乳腺外科（手術も） ヘルニア等の予定小手術
●	● 手術中心（大血管手術）	血管外科	●	● 小手術（下肢静脈瘤等）
●	● 手術	心臓外科	—	—
●	● 急性期治療全般	脳神経外科	●	● 回復期リハビリ
●	● 救急治療（緊急手術） 全身麻酔下の手術	整形外科・リウマチ科	●	● 予定手術 （関節鏡手術・抜釘等）
●	● 通常の治療（NICU/GCU）	小児科	●	×
●	● 産科及び婦人科	産婦人科	● （不妊治療・妊婦健診、婦人科治療）	●

半田病院		病院名	常滑市民病院	
外来	入院	診療科	外来	入院
▲	▲	皮膚科	●	●
●	●	泌尿器科	▲	×
×	×	眼科	●	●
▲	▲	耳鼻いんこう科	▲	▲
●	●	放射線科	×	×
●	● 急性期リハ中心(心臓リハ)	リハビリテーション科	●	● 回復期リハビリ中心
●	●	麻酔科	-	- 手術時派遣
-	●	病理診断科	-	- (電カル診断システムで対応)
●	●	歯科口腔外科	●	●
▲	▲	緩和ケア科 (新設)	▲	▲

両病院の病床数の一例

◎ 前提条件

- ① 特定科の移動（半田病院→常滑市民病院）
- ② 常滑市民病院で対応しない(緊急等)病床の移動（常滑市民病院→半田病院）
- ③ 緩和ケア病床は急性期病床の2倍のスペースが必要と想定する。

新半田病院

◎ 現状〔499床〕

- 高度急性期 22床
- 一般急性期（SCU6床含む）477床



建設構想 411床

◎ 統合後〔約400床〕

- 高度急性期 20床
- 一般急性期（SCU含む）約380床
（緩和ケアについては、検討中）

新常滑市民病院

◎ 現状〔267床〕

- (特定)感染症 2床
- 一般急性期 179床
- 地域包括ケア 45床
- 回復期リハ 41床



◎ 統合後〔約250床〕

- (特定)感染症 2床
- 一般急性期 約100床
- 回復期リハ・
地域包括ケア 約130床
- 緩和ケア 約20床

※ あくまでも協議会報告書の内容であり、今後変更もあります。

診療科別 常勤医師

〔平成31年4月1日現在〕

半田市立半田病院		診療科	常滑市民病院	
	1	内科	1	2
	4	神経内科	1	
	4	呼吸器内科	2	3
9	7	消化器内科	3	4
	7	循環器内科	4	
	非常勤医師にて対応	血液内科	1	
	5	内分泌・代謝内科	非常勤医師にて対応	
	4	腎臓内科	3	
	精神科にて対応	心療内科	非常勤医師にて対応	
	非常勤医師にて対応	精神科	非常勤医師にて対応	
8	7	外科	4	
	1	血管外科	1	
	外科にて対応	こう門外科	非常勤医師にて対応	
	外科にて対応	乳腺外科	1	
	2	心臓外科	0	
	6	脳神経外科	0	1
	7	整形外科	1	2
	1	リウマチ科	0	
	3	救急科	0	
	5	小児科	2	
	7	産婦人科	1	(婦人科のみ)
	非常勤医師にて対応	皮膚科	1	
	4	泌尿器科	1	
	2	眼科	2	
	3	耳鼻いんこう科	1	
	1	放射線科	0	1
	2	リハビリテーション科	1	
6	5	麻酔科	1	
	2	病理診断科	0	
	3	歯科口腔外科	2	
	1	中央臨床検査科	0	
16	15	研修医	5	6
108 → 109		合計	44 → 41	

診療・経営統合を検討するにあたって

必要な

3つの視点



- 患者を始めとする地域医療からの視点
- 医療従事者（医師・大学等）からの視点
- 病院経営からの視点

両病院統合



1. マンパワー、医療施設・機器の最適化



2. 柔軟なベッドコントロール



3. 包括的外来の創設 (新常滑市民病院)



診療統合後の両病院のコンセプト

新半田病院



- 緊急入院・予定入院
- 救急医療
- がん放射線治療・化学療法
- 周産期医療
- 緩和ケア医療
- 災害医療（DMAT含む）

新常滑市民病院



- 予定入院
- 回復期リハビリテーション治療
- 地域包括医療
- (特定) 感染症治療
- 不妊治療
- 緩和ケア医療
- 訪問看護医療
- 健康管理センター（健診）

※できる限り診療科の重複配置をさける。

診療の流れ① (基本コンセプト)



紹介



逆紹介



A 医療機関 外来

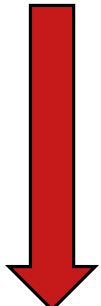


新半田病院 外来

逆紹介



包括的
支援の依頼

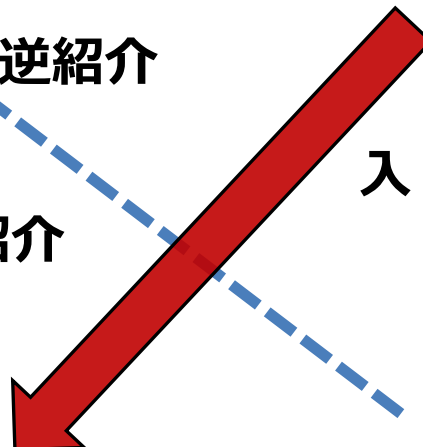


逆紹介

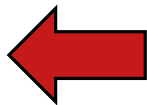
逆紹介

入院

入院



退院

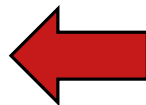


新常滑市民病院 外来



新常滑市民病院 入院

転院



新半田病院 入院

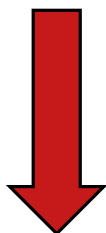
診療の流れ②



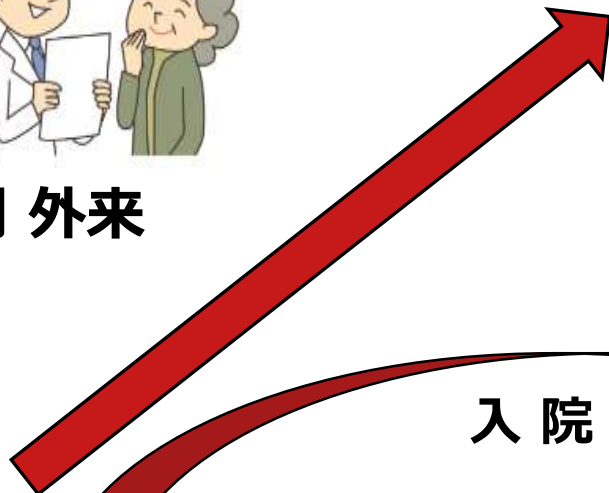
A 医療機関 外来



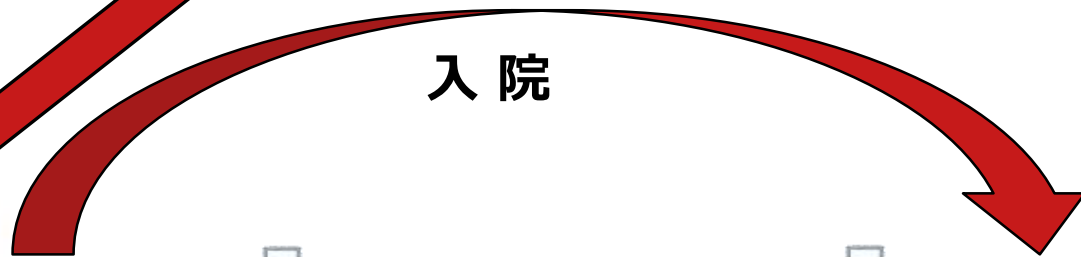
新半田病院 外来



紹介

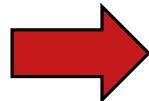


入院



新常滑市民病院 外来

入院



新常滑市民病院 入院



新半田病院 入院

20年、30年先を見据えた、医療制度に 対応すべき医療センター

- ・人的資源の増加（医療従事者の充実など）
- ・介護診療の充実化（退院後の専門的ケアなど）
- ・新規診療（包括的外来や不妊外来などの特殊外来）

